

第8回インターナショナルウィーク テーマ：メキシコ

<講演会>

メキシコ先住民の 過去と現在

2016.

11/28 (月) 丹波美佐子 商学部兼任講師

13:20-14:50

会場：中央図書館4階
プレゼンホール
(定員：55名)



同時開催（11/21～12/3）
写真展示「1960年代のメキシコ」より
撮影：宮本 洵氏

古代から現在に至るまで、メキシコには多様な民族・言語が存在します。彼らの文化の中には、世界各地に伝わり、私たちにとって馴染み深くなったものがあります。グローバル化の波が押し寄せる今日、消滅しつつある少数民族の言語、そして底辺に埋もれた彼らの生活を、フィールドワークの体験も交えて紹介します。

❖ 講演者プロフィール ❖

丹波 美佐子（たんば みさこ） 幼きよりメキシコに在住。メキシコ国立自治大学（UNAM）スペイン文学専攻。後に国立歴史人類学院（ENAH）にて言語学の修士課程を取得。フィールドワークなどでプレペチャ族の人たちと接する。現在は本学ほかの大学にてスペイン語の講師を務める。

図書館2階で 展示 も開催中！！



民族衣装や工芸品、先生方のオススメ図書・
写真集などを展示しています。ぜひご覧ください。

